

教員名	浜野 隆 (HAMANO Takashi)
所 属	文教育学部人間社会科学科教育科学講座
学 位	教育学修士 (名古屋大学 : 1991 年)
職 名	助教授
URL / E-mail	http://info.pr.ocha.ac.jp/staff/detail.asp?staff=39513345 / hamano@cc.ocha.ac.jp

◆研究キーワード

教育開発 / 比較教育 / 開発途上国 / 国際協力 / 国際機関

◆主要業績

総数 (11) 件

- ・ Takashi HAMANO, "The Financial Structure of Primary Education in Vietnam", *Universalization of Primary Education in the Historical and Developmental Perspective*, 349-385.
- ・ Takashi HAMANO, "The The possibilities of Japan's Cooperation in ECCD", paper presented in The fourth Japan Education Forum.
- ・ 浜野隆 (監訳) 『EFA グローバルモニタリングレポート 2007 概要』
- ・ 浜野隆 「ベトナムの教育における公私協働」
『公私協働とネットワーク化による教育運営サポートシステムの構築に関する国際比較研究』、219-232 頁。
- ・ 浜野隆 「幼児教育分野の国際協力について」
『幼児教育分野におけるアジアの途上国の実態調査とネットワーク形成』、1-8 頁。

◆研究内容

- ・ ベトナムの初等教育における財政構造
昨年度からの継続としてベトナムの教育財政構造に関する研究を行なった。特に、初等教育財政に関する研究をさらに深めた。ベトナムの初等教育には、地域間格差や階層間格差の問題が厳然と存在する。このような格差を是正していくために重要になるのが、政府による資源の「再配分」である。研究の問題意識は、ベトナムにおいては、上述のような格差を是正するための再配分政策はあるのか、あるとしたらそれほどのようなものか、といった点である。
また、本年度は下記の研究活動も実施した。
- ・ ベトナムにおける教育改革と教師教育
- ・ 幼児教育・就学前の子どもの発達に関する国際協力の可能性
- ・ ユネスコ「EFA グローバルモニタリングレポート」の翻訳監修
- ・ 教育における公私協働

◆教育内容

1. 学部
学部段階における 2005 年度の教育内容としては、以下の様なものがあげられる：①教育開発概論、②教育科学特殊講義 1、③教育政策科学演習 (教育開発演習)、④社会科教育論、⑤教職概論、⑥教育原論 (制度・社会) の「制度」に関する部分 (教育行政)。他大学においては国際協力論 (武蔵野大学) を担当した。
2. 大学院
大学院の授業においては、学生たち自身の研究テーマの報告、及びそれに関する討論を多く行った。共通文献としては、” EFA Global Monitoring Report” を読んだ。他大学においては、「開発と教育政策・計画」 (国際基督教大学大学院) を担当した。
近年、国際協力において教育分野での協力が重視されるようになってきている。教育開発に関する授業においては、途上国の教育の現状、国際機関の役割、日本の協力のあり方などを多くとりあげた。

◆Research Pursuits

・The financial structure of primary education in Vietnam

In the primary education in Vietnam, there are problems of regional and family income disparity in terms of promotion to higher grades and completion of primary school. What is important in correcting such disparities is “redistribution” of resources by the government. My main concern is whether or not redistribution policies exist in Vietnam to correct above described disparities. I paid an attention to the structure of educational financing in Vietnam, particularly to the cost-sharing structure of primary education because they are essential to understand the issue.

Other Research Topics

- ・ The Educational Reform and Teacher Education in Vietnam
- ・ The Possibilities of International Cooperation in Early Childhood Care and Education
- ・ Supervising a translation of "EFA Global Monitoring Report 2007- Strong Foundation: Early Childhood Care and Education"
- ・ Public-private Partnership in Education

◆Educational Pursuits

1. Undergraduate course

Classes given in Ochanomizu University during 2005.4-2006.3 are as follows, (1) Introduction to Educational Development, (2) Advanced Lectures in Educational Science 1, (3) Seminar: Educational Policy (Educational Development), (4) The Theory and Practice of Teaching Social Studies, (5) Introduction to the Teaching Profession, (6) Educational Administration. Also, “International Cooperation Studies” are given in Musashino University.

2. Graduate course

At graduate level, I took much time on discussing students' reports written on their own theme. In the class, I gave some reading assignments: “EFA Global Monitoring Report” by UNESCO. Also, “Development and Educational Policy and Planning (International Christian University).

In the age of globalization, international cooperation is very important. Recently, education cooperation is one of the most important topics in the field of development assistance studies. In my class (Introduction to Educational Development, Advanced Lectures in Educational Science 1, Seminar: Educational Policy, and graduate course), I gave a lecture on the real situation of education in developing countries, the role of international organization, the challenges of Japan's ODA, education for international understanding, etc.

◆共同研究例

義務教育の機能変容に関する国際比較研究

◆共同研究可能テーマ

- ・ 教育の国際交流・国際協力に関する研究
- ・ 教育における「公」と「私」に関する研究
- ・ 保育・幼児教育分野における国際化・国際協力に関する研究

◆将来の研究計画・研究の展望

1. 教育開発、国際教育協力のあり方をより具体的に検討する。
2. 発展途上国、特にアフリカにおける国際機関・国際援助の役割。援助理念・政策と現実との関連
3. ベトナム・カンボジアにおける初等教育および就学前教育の構造の解明。
4. 教師教育に関する実証研究および国際協力手法の検討。
5. 幼児教育・早期子ども発達 (ECD)分野における国際協力の可能性の検討

◆受験生等へのメッセージ

グローバル化が進む今日、教育学・教育科学は必ずしも日本の教育のみを対象にするものではなく、つつあります。教育を考える際にも、グローバルな視点が求められつつあります。

私が専門とする「教育開発学」は、まだまだ教育学の中では新しい領域です。「教育開発学」はこれまでに培ってきた教育学の知見を発展途上国など海外の教育改善に活かしていくという、きわめて実践的な学問領域です。日本からの援助や提言が、発展途上国の教育政策や教育内容・教育方法の変容をもたらすこともあります。また、途上国の教育について考えること、途上国に日本の教育経験を伝えていくことは、日本の教育経験を相対化する(振り返る)契機にもなります。世界の人々とともに教育問題を一緒に考えていきたい人におすすめです。